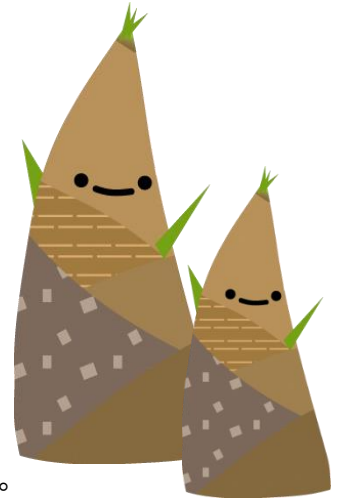


たけ はなし 竹 の 話

せいちょう 竹の成長

- ① 竹は、^{ぜんねん}前年の8月ごろ土の中に^め芽が出ます。
- ② 3月から6月までにタケノコが出ます。
- ③ タケノコは3か月ぐらいで^{せいちょう}成長し、以後^{いご}大きくなりません。
- ④ ^{じゅみょう}寿命は平均15年ぐらいで、タケノコは3年～5年ぐらいの^{くき}茎からよく出ます。



しゅるい 竹の種類

1.孟宗竹(モウソウチク)

- ① ^{ちゅうごく}中国から^{えどじだい}江戸時代に^{ゆにゅう}輸入され^{けいどう}系統が広まったもので3月から4月ごろにタケノコが出ます。

太く、^{ふし}節は1重で高さ20m、^{いちじゅう}重さ80Kg位あり、^{しょくよう}食用に^{はんばい}販売されている。

2.淡竹(ハチク)

- ① ^{あわ}淡い色がしている竹で^{ふし}節は2重で5月にタケノコが出ます

^{にくあつ}肉厚の^{ため}為、^{ちゃせん}茶筌やお茶の^{どうぐ}道具に^{かこう}加工されています。^{かず}数は少ない。

3.真竹(マダケ)

- ① ^こ濃い^{みどり}緑色、^{ふし}節は2重で^{ふしかん}節間も長く5月後半から6月ごろにタケノコが出ます。

^{たけさいく}竹細工や^{のうぎょう}農業資材に^{りよう}利用されています、味は^{ため}えぐい^{ため}為、^{しょくよう}食用には^た人気ありません。

